

2016 研修分科会

私立大学図書館協会東地区部会研究部 第8期

第6回開催案内 開催日時：2016年12月8日（木） 13時～17時

会場：共立女子大学 2号館 8階 805講義室

テーマ：大学図書館間の共同を進めるには



入構時の注意事項：受付警備員の方に
名札を提示してください。

事前課題

第8期研修分科会のメンバーで、実際に使えるものを形にしたいと考えます。（これまで「非来館型サービス」「調べ方マニュアル」「電子リソース」「図書館間協力事典」を作ってきました。）今期は、学習支援にゲーミフィケーションを取り入れる際のネタ本を作ろうと思います。

学生が情報リテラシーを身につけるために役立つクイズを、一人2問作成してください。第6回の研修分科会で編集作業を行います。

対象：学部生（1-4年生）

前提：ローカルな話題ではなく、どこの図書館でも使えるクイズ（ただし、専門の主題があっても可）

形式：○×、穴埋め、多肢選択 どれでも可

難易度の目安：大学生なら常識とあなたが考える程度の問題

今回の講演

国公立大学図書館と国立情報学研究所の連携事業

JUSTICE事務局 矢野 恵子氏

第1回からこれまで、いろいろなテーマに関して、各自の図書館がそれぞれ特色ある取り組み、多様性を尊重する姿勢を学んできました。いよいよ最終回。今回は1館ではできないことを、他と連携して成し遂げていくことの大切さを考えたいと思います。

そこで、国公立大学図書館と国立情報学研究所の連携事業である、大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE)の設立趣旨・意義や経緯・現状をお話いただくことにしました。電子ジャーナル購読については、今やどこの大学でも経営陣レベルで重要視されている問題です。2011年に設立されたJUSTICEは、本年11月現在会員数533館に成長しています。第2回にグリーンOAのことを学びましたが、一方のゴールドOAと雑誌購読費の問題は、1大学では解決不可能な課題です。これに立ち向かうのは「連携」しかありません。JUSTICEの事業に取り組んでくださっている矢野さんのお話は、きっと皆さんの視野を広げてくれることと思います。そして、どのように協力・共同できるか一緒に考えてみましょう。

Time Table	
13:00-14:00	共同制作作業
14:00-14:10	休憩
14:10-15:30	講演：国公立大学図書館と国立情報学研究所の連携事業
15:30-15:45	ティーブレイク
15:45-16:20	質疑応答 ディスカッション
16:20-16:30	事務連絡
16:30-17:00	共立女子大学図書館見学

事務連絡

11月11日（金）私立大学図書館協会東地区部会研究部研究会（交流会）において、深民さん（明治学院大学）、松本さん（東京薬科大学）が素晴らしい報告をしてくださいました。また、多くの方がその場で応援してくださいました。1年間、楽しく学んでこられたこと、あらためて皆さんに感謝いたします。

これからも、第8期研修分科会の仲間として、声をかけあっていけるといいですね。皆さんのご活躍、お祈り申し上げます。

最後に…名札を回収しますので、お忘れなく。

IAAL事務局連絡先

〒171-0021 豊島区西池袋5-14-8 6F

TEL: 03-5927-8288 FAX: 03-5927-8287 E-mail: info@iaal.jp

IAAL緊急連絡先（高野携帯番号）090-9828-7026